

とっても簡単！ 蜜蝋ワックスの作り方

人にやさしい塗料として「蜜蝋ワックス」が注目されています。白木の木製品に蜜蝋ワックスを塗ると、自然なツヤがでて水や汚れに強くなります。原料はミツバチの巣からとれるロウと植物油だけなので、安心して遊具や室内にも使えます。

市販のものもありますが、安くて！お手軽！蜜蝋ワックスを作ってみましょう。

【材料】

ミツロウ（固形、ペレット状、どちらでも）

乾性の植物油（アマニ油、エゴマ油＝荳油、ベニバナ油、ウルミ油、キリ油、ピーナッツ油、ケシ油など食用油でも使えます）

※オリーブ油、ツバキ油、ナタネ油、ゴマ油、大豆油 は不乾性油なので不適

【用意する道具】

なべ、まぜ棒、湯煎するボウル、蓋付の容器（瓶）、キッチンスケール

【作り方】

- 1、蜜蝋を溶けやすくするため、細かく削ります。
- 2、キッチンスケールで重さを計って、なべに植物油とミツロウを入れます。
割合は 植物油 10 : 1 ミツロウ（やわらかめ＝9%位）例 200g : 20g
植物油 5 : 1 ミツロウ（かため＝17%位）

- 2、ボウルにお湯を入れ湯煎します。（65度以上で蜜蝋が溶ける）

あまり加熱しすぎないように・・・

- 4、完全にミツロウが溶けて透明になれば完成！容器に入れます。

【使い方】

ワックスを布にこすりつけ、木製品に薄くのぼします。（濡れ色になる位）

から拭きしてから、乾かします。サラサラの手触りになったら、完了！

時々、同様にお手入れしましょう。